

組。お姉さまが下に降りてこられるときに関取の姿を見られたら嬉しいのです。ちよつと残念。

先生の部屋は3階なのですが、いつもは気にならない階段も関取にはギリギリの幅でした。そして先生と対面。いつもテレビや雑誌で見えてくださるのですが、さすがに生のお相撲さんが来るとその迫力は格別だったようです。十五分ほどの訪問でしたが、関取の気さくな性格で楽しいひと時でした。

その後僕たち夫婦と一緒に新宿の美味しい天ぷら屋に行き、



夕食をともしました。お相撲さんはいっぱい食べると思うでしょう。実はそうでもないんですよ。もちろん育ち盛りの力士はすごいでしょうが、ベテランの蒼樹山関には必要ないようです。それでもおかわりをする茶碗が小さく見えたこと。

夕食後はわが家に寄ってもらい少し飲みました。僕たちにとっても忘れられない一日でした。

本場所

場所が始まると蒼樹山の好調さは際立っていました。初日から「ベテランらしい勝ち方」と評され、連勝が始まりました。いつも関取の土俵は三時半から四時の間にあります。つまり、普段は診療で見ることができません。スポーツニュースでも十両の結果は報道されないので、蒼樹山の



情報を得るのは結構大変。ただ、今場所は毎日白星の連続。先場所も中盤まで優勝争いに入りながら最後は連敗してしまいました。今場所こそはと応援してい

ました

その期待に応えるように中盤から終盤に入っても優勝争いの筆頭。しかも相手は同部屋の後輩・霜鳥（しもとり）。僕たちもいても立ってもおられず、国技館に応援に行きました。千秋楽、優勝決定戦にまでなりましたが、ついに優勝。V2を果たしました。来場所は幕内です。皆さん、応援よろしく願います。